

第7回 日本防護服研究会 学術総会

第1部 防護服に関する国際規格と国内の動向

- 「WG1 防護服の一般特性」 WG1幹事 アゼアス(株) 鈴木 裕生
「WG2 熱と炎に対する防護服」 WG2幹事 (財)日本防災協会 小川 孝裕
「WG3 危険化学薬品に対する防護服」 WG3幹事 アゼアス(株) 鈴木 裕生
「WG5 機械的作用に対する防護服」 WG5幹事 東レ・デュポン(株) 中村 英夫
「WG6 生物学的危険物質に対する防護服」 WG6幹事 (株)重松製作所 稲井 巡
「WG1/PG20471 高視認性安全服 ISO規格化作業の進捗及び動向」
PG20471リーダー ハイドサイン(株) 吉井 秀雄

第2部 防護服分野に関する調査研究 成果報告

- 「ナノテクを活用した防火服の性能向上」
帝人テクノプロダクツ(株) 伊澤 一
「ISO 22609 試験の概要」
(財)日本化学繊維検査協会 三橋 卓也
「バイオハザード用防護具」
国立感染症研究所 篠原 克明、(株)重松製作所 長澤 秀俊

特別講演1

- 「消防隊員の活動する熱環境と防火服の今後の展望」
総務省消防庁消防大学校消防研究センター技術研究部大規模火災研究室
研究官 若月 薫

特別講演2

- 「感電災害の発生原因と防止対策」
職業能力開発総合大学校 名誉教授 中野 弘伸

特別講演3

- 「防護服の静電気帯電危険と安全の哲理」
産業安全技術協会 顧問 田畠 泰幸